

ふくしま水道事業ビジョン

福島市水道事業基本計画2016

平成27年11月
福島市水道局

ごあいさつ

本市の水道事業は、大正１４年に全国５０番目の近代水道として給水を開始し、以来、人口の増加や給水区域の拡大と水需要の伸びに合わせて、水道施設の整備や水源の変更を実施しながら、９０年にわたって市民に水道水をお届けしてまいりました。

しかし、水道事業は、今後、少子化の進行による人口減少や企業・家庭における節水に伴う水需要の減少が進む一方、老朽化した既存施設の更新及び耐震化、環境への配慮、水の安全と災害への対策など、多大な投資が必要な時代を迎えています。

このような中、本市では、厚生労働省の「新水道ビジョン」に示されている長期的な目標である「安全」・「強靱」・「持続」を念頭に、平成１８年６月に策定された「福島市水道事業基本計画」を継承した今後の様々な課題に取り組む上での指針となる「ふくしま水道事業ビジョン（福島市水道事業基本計画２０１６）」を策定いたしました。

本計画の策定にあたっては、新たにアセットマネジメントの手法を取り入れ、これから１００年の水道の維持を視野に入れながら、今後１０年間に取り組むべき計画を定めました。

本計画に基づく事業を着実に推進することにより、安全な水の安定供給はもちろん、市民の皆様の満足度向上に向け、挑戦してまいります。

本市水道事業に対する一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

福島市水道事業管理者 富田 光

目 次

第1章	はじめに	1
1.	ふくしま水道事業ビジョン策定の目的	1
2.	計画の位置づけ	2
3.	計画期間	2
第2章	現状と課題	5
1.	水道事業の経過	5
2.	水道事業の現状	10
3.	水道事業の課題	13
第3章	目指すべき姿	17
1.	新たな基本理念	17
2.	新たな基本方針	18
3.	行動指針	19
4.	理想の将来像	19
5.	目標値の設定	24
第4章	戦略目標とアクションプラン	25
1.	施策の体系	25
2.	アクションプラン	26
3.	新たな挑戦	47
第5章	実現に向けて	51
参考資料		54